

菊池市公告第 89 号

財政白書

熊本県菊池市

平成 29 年 11 月発行

目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成29年度予算執行状況	
平成29年度 会計別予算状況	2
平成29年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
平成29年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
平成29年度 一般会計予算性質別内訳	5
平成29年度 一般会計予算の執行状況	6・7
平成29年度 税の徴収状況	8
平成29年度 特別会計収支状況	9
地方債現在高調べ	10
3. 市有財産の状況	
(1) 土地及び建物	11
(2) 物 権	11
(3) 有価証券	11
(4) 基 金	11
(5) 出資による権利	12
(6) 物 品	12
4. 住民の負担状況	13
5. 平成28年度決算状況	
平成28年度 一般会計決算の概況	14～16
平成28年度 各会計別決算状況	17
平成28年度 一般会計決算状況	18
平成28年度 一般会計性質別決算状況	19・20
平成28年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	21・22
平成28年度 事業に対する起債額	23
平成28年度 決算カード	24
6. 財政用語解説	25～28

1. 公表のことは

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成29年9月30日現在における平成29年度予算の事業執行状況並びに平成28年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成29年11月1日

菊池市長 江頭 実

2. 平成29年度予算執行状況

平成29年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

平成29年9月30日現在

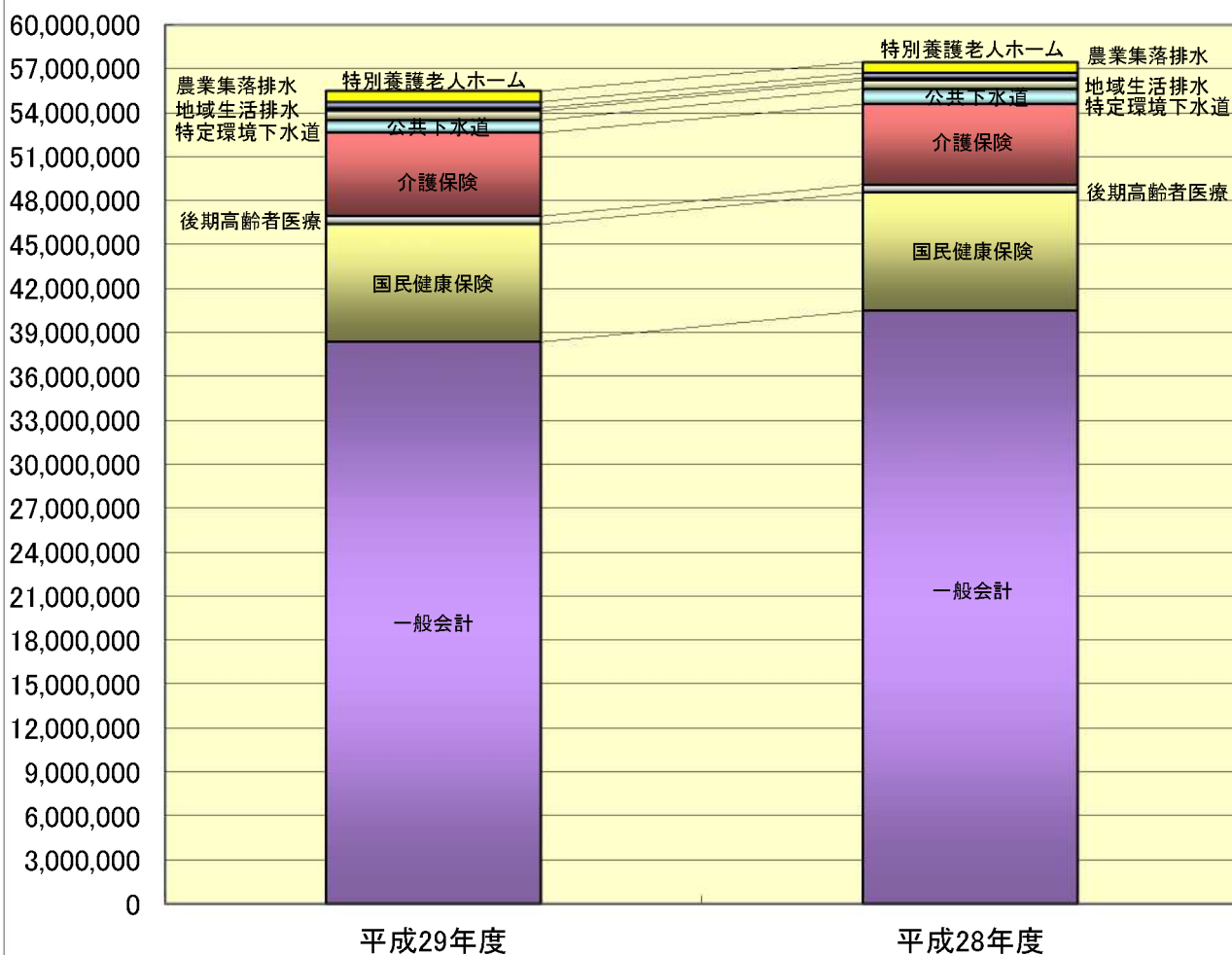
◎ 会計別予算

(単位：%、千円)

	平成29年度	構成比	平成28年度	構成比	比較	伸率
一般会計	38,350,048	69.1	40,491,329	70.5	△ 2,141,281	△ 5.29
国民健康保険	8,040,014	14.5	8,058,210	14.0	△ 18,196	△ 0.2
後期高齢者医療	561,123	1.0	533,158	0.9	27,965	5.2
介護保険	5,693,904	10.3	5,498,067	9.6	195,837	3.6
公共下水道	844,706	1.5	1,054,678	1.8	△ 209,972	△ 19.9
特定環境下水道	628,015	1.1	559,786	1.0	68,229	12.2
地域生活排水	191,266	0.3	154,870	0.3	36,396	23.5
農業集落排水	422,454	0.8	374,330	0.7	48,124	12.9
特別養護老人ホーム	755,311	1.4	730,657	1.3	24,654	3.4
計	55,486,841	100.0	57,455,085	100.0	△ 1,968,244	△ 3.4

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

会計別予算状況



平成29年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

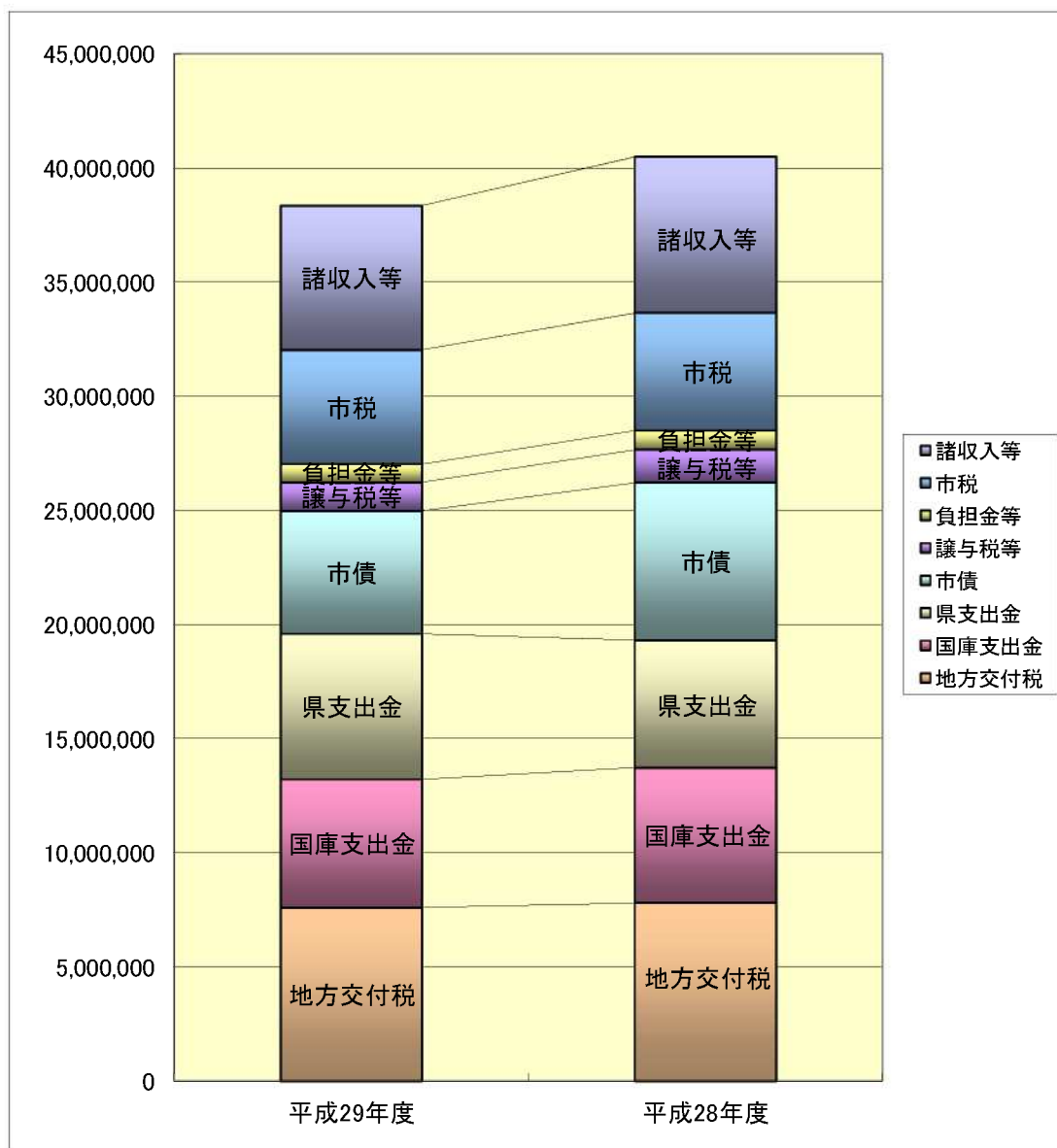
平成29年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

(単位：千円、%)

		平成29年度	構成比	平成28年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,600,000	19.8	7,800,000	19.3	△ 200,000	△ 2.6
	国庫支出金	5,617,050	14.6	5,928,173	14.6	△ 311,123	△ 5.2
	県支出金	6,376,542	16.6	5,580,617	13.8	795,925	14.3
	市債	5,376,700	14.0	6,909,900	17.1	△ 1,533,200	△ 22.2
	譲与税等	1,257,601	3.3	1,440,601	3.6	△ 183,000	△ 12.7
自主財源	負担金等	802,448	2.1	835,510	2.1	△ 33,062	△ 4.0
	市税	4,999,265	13.0	5,163,277	12.8	△ 164,012	△ 3.2
	諸収入等	6,320,442	16.5	6,833,251	16.9	△ 512,809	△ 7.5
計		38,350,048	100.0	40,491,329	100.0	△ 2,141,281	△ 5.3

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



平成29年度 一般会計歳出予算款別内訳表

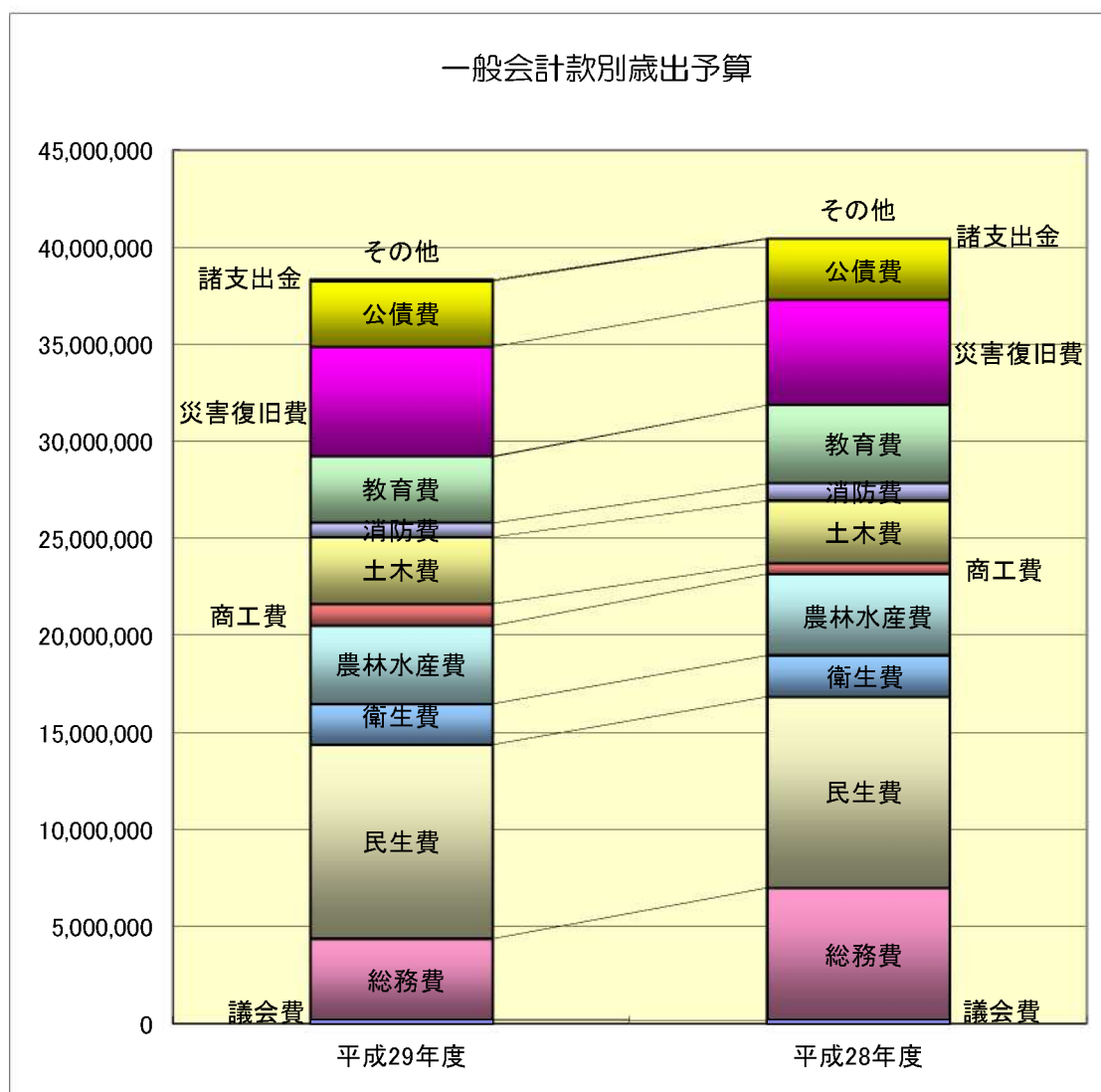
平成29年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：千円、%)

	平成29年度	構成比	平成28年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	206,691	0.6	205,399	0.5	1,292	0.1
総務費	4,184,466	10.9	6,795,233	16.8	△ 2,610,767	△ 5.9
民生費	10,000,791	26.1	9,847,919	24.3	152,872	1.8
衛生費	2,096,765	5.5	2,142,501	5.3	△ 45,736	0.2
農林水産費	4,036,683	10.5	4,189,296	10.3	△ 152,613	0.2
商工費	1,109,933	2.9	543,386	1.3	566,547	1.6
土木費	3,457,163	9.0	3,241,127	8.0	216,036	1.0
消防費	734,023	1.9	891,627	2.2	△ 157,604	△ 0.3
教育費	3,418,215	8.9	4,035,421	10.0	△ 617,206	△ 1.1
災害復旧費	5,650,644	14.7	5,416,714	13.4	233,930	1.3
公債費	3,386,325	8.8	3,151,176	7.8	235,149	1.0
諸支出金	53,027	0.2	-	-	53,027	皆増
その他	15,322		31,530	0.10	△ 16,208	△ 0.1
計	38,350,048	100.0	40,491,329	100.0	△ 2,141,281	△ 0.2

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



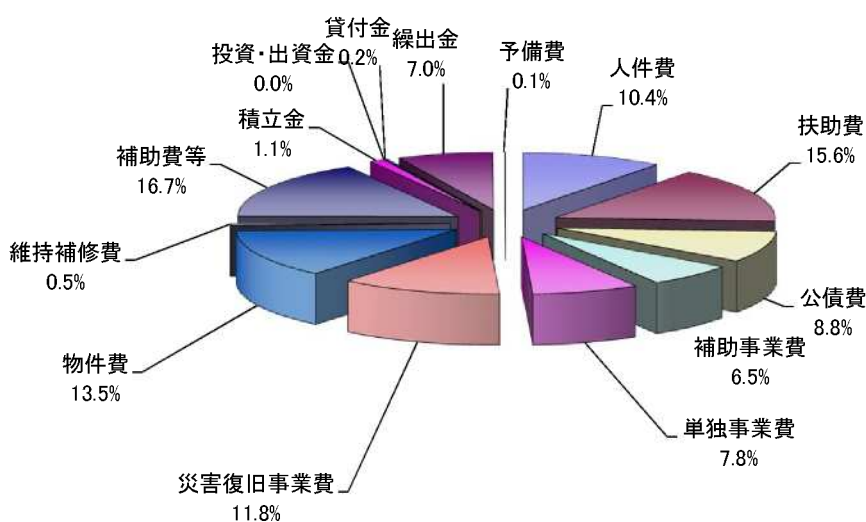
平成29年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成29年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	平成29年9月30日現在	
	金 額	構成比				金 額	構成比
I 義務的経費	13,311,133	40.0	38,326	0	9,634	13,359,093	34.8
① 人件費	3,958,106	11.9	13,256	0	9,029	3,980,391	10.4
② 扶助費	5,966,702	17.9	25,070	0	605	5,992,377	15.6
③ 公債費	3,386,325	10.2	0	0	0	3,386,325	8.8
II 投資的経費	6,159,208	18.5	2,357,461	391,262	1,130,400	10,038,331	26.2
① 補助事業費	1,738,138	5.2	443,285	0	317,389	2,498,812	6.5
② 単独事業費	1,400,250	4.2	1,371,050	0	232,200	3,003,500	7.8
③ 災害復旧事業費	3,020,820	9.1	543,126	391,262	580,811	4,536,019	11.8
III その他の経費	13,776,687	41.4	602,979	266,639	306,319	14,952,624	39.0
① 物件費	4,371,261	13.1	193,854	211,556	416,565	5,193,236	13.5
② 維持補修費	156,939	0.5	23,355	1,000	7,102	188,396	0.5
③ 補助費等	6,336,179	19.1	133,074	54,083	△ 131,236	6,392,100	16.7
④ 積立金	189,243	0.6	225,941	0	0	415,184	1.1
⑤ 投資・出資金	0	0.0	0	0	0	0	0.0
⑥ 貸付金	58,892	0.2	0	0	0	58,892	0.2
⑦ 繰出金	2,644,173	8.0	26,755	0	13,888	2,684,816	7.0
⑧ 予備費	20,000	0.1	0	0	0	20,000	0.1
合 計	33,247,028	100.0	2,998,766	657,901	1,446,353	38,350,048	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成29年度 性質別内訳



平成29年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈 歳 入 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1 市税	4,999,265		4,999,265	33,676	909,793
2 地方譲与税	315,001		315,001		
3 利子割交付金	3,300		3,300		
4 配当割交付金	8,800		8,800		
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000		5,000		
6 地方消費税交付金	838,000		838,000		
7 ゴルフ場利用税交付金	23,000		23,000		
8 自動車取得税交付金	43,000		43,000		
9 地方特例交付金	15,000		15,000	8,232	
10 地方交付税	7,600,000		7,600,000	1,855,491	
11 交通安全対策特別交付金	6,500		6,500		
12 分担金及び負担金	417,573	3,026	420,599	20,650	24,936
13 使用料及び手数料	381,699	150	381,849	19,483	29,354
14 国庫支出金	4,614,487	1,002,563	5,617,050	119,526	226,726
15 県支出金	5,766,454	610,088	6,376,542	255	
16 財産収入	49,442	430	49,872	801	32,700
17 寄附金	201,402		201,402	12,096	20,292
18 繰入金	3,213,162	1,540,212	4,753,374	181,093	260
19 繰越金	989,234		989,234		
20 諸収入	300,809	25,751	326,560	4,199	31,610
21 市債	3,455,900	1,920,800	5,376,700		
合 計	33,247,028	5,103,020	38,350,048	2,255,502	1,275,671

〈 歳 出 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1 議会費	204,227	2,464	206,691	14,965	25,402
2 総務費	3,619,554	564,679	4,184,233	99,706	173,030
3 民生費	9,572,341	427,094	9,999,435	390,359	475,809
4 衛生費	2,065,616	31,149	2,096,765	161,893	217,942
5 農林水産業費	3,577,299	459,013	4,036,312	20,079	43,435
6 商工費	898,581	209,177	1,107,758	7,682	41,922
7 土木費	2,219,229	1,237,934	3,457,163	17,113	55,374
8 消防費	701,296	32,727	734,023	131,237	6,363
9 教育費	3,287,899	130,316	3,418,215	52,021	111,728
10 災害復旧費	3,641,634	2,008,467	5,650,101	4,092	177,854
11 公債費	3,386,325		3,386,325		
12 諸支出金	53,027		53,027		
13 予備費	20,000		20,000		
合 計	33,247,028	5,103,020	38,350,048	899,147	1,328,859

平成29年9月30日現在

(単位：千円、%)

〈歳入〉

区分 款別	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税	1,025,567	513,292	443,853	465,727	3,391,908	67.8
2 地方譲与税	76,425				76,425	24.3
3 利子割交付金			2,576		2,576	78.1
4 配当割交付金			2,353		2,353	26.7
5 株式等譲渡所得割交付金						
6 地方消費税交付金	219,936			299,948	519,884	62.0
7 ゴルフ場利用税交付金			13,006		13,006	56.5
8 自動車取得税交付金			20,775		20,775	48.3
9 地方特例交付金				9,477	17,709	118.1
10 地方交付税	1,855,491			1,856,308	5,567,290	73.3
11 交通安全対策特別交付金				3,791	3,791	58.3
12 分担金及び負担金	25,846	24,632	24,322	25,754	146,140	34.7
13 使用料及び手数料	35,009	30,089	31,571	36,532	182,038	47.7
14 国庫支出金	259,053	49,663	329,285	279,086	1,263,339	22.5
15 県支出金	44,737	359,019	21,436	403,839	829,286	13.0
16 財産収入	2,930	578	1,208	4,762	42,979	86.2
17 寄附金	24,588	13,959	11,531	7,928	90,394	44.9
18 繰入金				1,440	182,793	3.8
19 繰越金	989,234				989,234	100.0
20 諸収入	17,000	85,982	37,306	13,979	190,076	58.2
22 市債						
合計	4,575,816	1,077,214	939,222	3,408,571	13,531,996	35.3

〈歳出〉

(単位：千円、%)

区分 款別	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費	25,882	11,422	18,186	10,934	106,791	51.7
2 総務費	596,845	203,544	264,326	169,007	1,506,458	36.0
3 民生費	1,058,032	536,475	577,485	747,826	3,785,986	37.9
4 衛生費	160,697	234,776	65,583	127,447	968,338	46.2
5 農林水産業費	96,223	355,556	254,641	106,544	876,478	21.7
6 商工費	42,988	29,991	20,918	55,990	199,491	18.0
7 土木費	362,950	234,535	288,194	81,238	1,039,404	30.1
8 消防費	159,923	6,925	6,140	168,649	479,237	65.3
9 教育費	172,930	232,419	310,396	174,142	1,053,636	30.8
10 災害復旧費	169,799	186,201	255,638	196,790	990,374	17.5
11 公債費		236	13,469	899,704	913,409	27.0
12 諸支出金						
13 予備費						
合計	2,846,269	2,032,080	2,074,976	2,738,271	11,919,602	31.1

平成29年度 税の徴収状況

平成29年9月30日現在
(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,422,972	1,712,803	796,799	56.0	46.5
		滞納繰越分	37,584	146,067	18,604	49.5	12.7
	法人市民税	現年課税分	423,863	291,626	285,537	67.4	97.9
		滞納繰越分	1	6,853	1,788	178,800.0	26.1
	固定資産税	現年課税分	2,432,587	2,561,642	1,803,791	74.2	70.4
		滞納繰越分	36,569	328,539	20,793	56.9	6.3
	交付金	現年課税分	128,555	128,555	128,555	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	177,067	188,305	177,213	100.1	94.1
		滞納繰越分	4,920	14,007	2,113	42.9	15.1
	市たばこ税	現年課税分	325,846	181,098	151,137	46.4	83.5
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,577	5,577	60.0	100.0
		滞納繰越分	1	2,294			
合 計	現年課税分	4,920,190	5,069,606	3,348,609	68.1	66.1	
	滞納繰越分	79,075	497,760	43,298	54.8	8.7	
	計	4,999,265	5,567,366	3,391,907	67.8	60.9	

平成28年度 税の徴収実績

平成28年9月30日現在
(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,533,479	1,618,504	827,487	54.0	51.1
		滞納繰越分	29,060	168,120	16,794	57.8	10.0
	法人市民税	現年課税分	557,308	212,743	216,562	38.9	101.8
		滞納繰越分	1	11,454	352	35,200.0	3.1
	固定資産税	現年課税分	2,383,514	2,584,492	1,835,394	77.0	71.0
		滞納繰越分	36,969	355,346	26,297	71.1	7.4
	交付金	現年課税分	131,634	131,634	131,634	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	153,030	180,832	167,299	109.3	92.5
		滞納繰越分	3,135	13,325	1,936	61.8	14.5
	市たばこ税	現年課税分	325,846	191,332	191,332	58.7	100.0
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	4,425	4,425	47.6	100.0
		滞納繰越分	1	2,361			
合 計	現年課税分	5,094,111	4,923,962	3,374,133	66.2	68.5	
	滞納繰越分	69,166	550,606	45,379	65.6	8.2	
	計	5,163,277	5,474,568	3,419,512	66.2	62.5	

平成29年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

平成29年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	8,040,014	2,876,075	35.8 %
歳 出	8,040,014	3,245,532	40.4 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	561,123	164,949	29.4 %
歳 出	561,123	111,728	19.9 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	5,693,904	2,772,699	48.7 %
歳 出	5,693,904	2,330,895	40.9 %

4. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	844,706	216,965	25.7 %
歳 出	844,706	271,809	32.2 %

5. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	628,015	139,587	22.2 %
歳 出	628,015	184,977	29.5 %

6. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	191,266	38,451	20.1 %
歳 出	191,266	70,203	36.7 %

7. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	422,454	101,901	24.1 %
歳 出	422,454	158,963	37.6 %

8. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	755,311	203,086	26.9 %
歳 出	755,311	317,179	42.0 %

地方債現在高調べ

平成29年9月30日現在
(単位：千円)

会 計 別	平成28年度末 未償還元金A	平成29年度支出見込状況			平成29年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	33,862,054	3,157,342	228,483	3,385,825	3,980,000 1,396,700	36,081,412	
公共下水道事業特別会計	3,801,637	256,312	60,446	316,758	86,800 56,400	3,688,525	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,690,315	219,511	61,433	280,944	112,000 11,900	3,594,704	
地域生活排水処理事業特別会計	374,770	12,377	6,228	18,605	44,300	406,693	
農業集落排水事業特別会計	2,558,361	173,693	41,516	215,209	63,200	2,447,868	
特別養護老人ホーム特別会計	715,081	70,378	12,770	83,148		644,703	
合 計	45,002,218	3,889,613	410,876	4,300,489	5,751,300	46,863,905	

※平成29年度借入予定額には平成28年度からの繰越分を含む

3.市有財産の状況

(1) 土地及び建物

平成29年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	21,015.70	11,775.71		
支所等	32,287.45	8,216.71		
公共 用 財 産	学 校	364,828.17	81,151.90	
	公営住宅	239,055.15	75,517.51	
	公 園	286,284.29	544.15	
	その他	1,001,419.67	141,706.29	800,066.31
山 林			20,806,209.00	0.00
合 計	1,944,890.43	318,912.27	21,606,275.31	8,049.63

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	26,371.19 ㎡
温泉権	45.25 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H28.9.30現在	H29.9.30現在		
財政調整基金	現 金	災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	6,050,790	4,763,148		
	有価証券	国債・政府保証債・地方公共団体金融機構債	1,490,941	1,490,820		
	小計		7,541,731	6,253,968		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	2,535,815	2,537,140		
特定 目的 基金	取崩 型 積立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	867,441	474,445	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	1,516	1,317	
		環境整備基金	環境保全整備	331,103	407,943	
		振興小川基金	地域振興	923,105	1,028,626	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	306,027	306,196	
		学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	6,003	6,004	
		地域振興基金	市民の連帯の強化及び地域振興	1,300,000	2,574,788	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	84,301	110,561
			貸付	奨学資金の貸付	283,152	269,911
		教育振興基金	現金	教育の振興	54,462	46,944
貸付	教育振興基金奨学資金の貸付		14,982	15,528		
小 計			3,873,958	4,956,824		
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	868,963	1,485,964		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	511,825.65	511,825.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	1,169,000	553,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	43,363	43,409		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	36,478	38,207		
合 計			13,409,367	13,824,692		

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
有朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	9,050
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	6,707
熊本テクノポリス技術開発基金による 人材育成証事業への出捐金	2,200
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	407,748

(6) 物品

区 分	台数
文化・教育用品	1
車両運搬具類	247
工具・器具類	13
機械・装置類	471
家具・収納類	59
文化・体育用品類	169
倉庫・施設類	13
その他重要備品	5

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人 口	50,478	50,092	49,729	49,413
世 帯 数	18,495	18,632	18,802	18,974

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成29年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額					
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1世帯あたり	84	83	86	90
		1人あたり	31	31	33	35
		合計	1,545,535	1,553,043	1,618,504	1,712,803
	固定資産 (交付金等を除く)	1世帯あたり	129	133	137	135
		1人あたり	47	50	52	52
		合計	2,384,422	2,480,493	2,584,492	2,561,642
	軽自動車税	1世帯あたり	8	8	10	10
		1人あたり	3	3	4	4
		合計	147,509	149,354	180,832	188,305
	平均負担	一世帯当たり	220	225	233	235
		一人当たり	81	84	88	90
		合計	4,077,466	4,182,890	4,383,828	4,462,750

注：平均負担は端数調整の関係上必ずしも一致しない

1人あたりの借金（地方債）残高

平成29年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
地方債現在高	28,298,783	29,623,145	33,862,054	36,081,412
1人あたり	561	591	681	730

5. 平成28年度決算状況

平成28年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 359億12百万円 (前年度299億46百万円 対前年59億66百万円の増)
歳出 349億23百万円 (前年度287億74百万円 対前年61億49百万円の増)

2 決算収支

実質収支 0百万円

H26：純繰越金 5億85百万円 12億85百万円から7億円の積立を実施
H27：純繰越金 4億96百万円 9億96百万円から5億円の積立を実施
H28：純繰越金 0百万円 積立なし

3 歳入

市税 52億85百万円 (前年度52億84百万円 0.02%の増)
《徴収率 現年分98.9%(前年度98.4%) 滞納繰越分15.7%(前年度11.6%)
合計 90.9%(前年度87.7%)》
地方交付税 89億18百万円 (前年度91億89百万円 2.9%の減)
うち普通交付税 76億14百万円 (前年度79億69百万円 4.5%の減)
地方債 臨時財政対策債 6億90百万円 (前年度8億79百万円 21.5%の減)
その他 64億45百万円 (前年度31億3百万円 107.7%の増)
合計 71億35百万円 (前年度39億82百万円 79.2%の増)
繰入金 19億75百万円 (前年度8億91百万円 121.7%の増)
国庫支出金 59億46百万円 (前年度37億50百万円 58.6%の増)
都道府県支出金 29億93百万円 (前年度34億48百万円 13.2%の減)

4 歳出

人件費 39億46百万円 (前年度38億55百万円 2.4%の増)
扶助費 59億25百万円 (前年度57億46百万円 3.1%の増)
公債費 31億30百万円 (前年度29億23百万円 7.1%の増)
補助費等 46億27百万円 (前年度36億40百万円 27.1%の増)
繰出金 30億18百万円 (前年度31億10百万円 3.0%の減)
《国保事業 6億15百万円 後期高齢事業 8億84百万円
介護保険事業 8億29百万円 下水道事業 5億87百万円
特別養護老人ホーム事業 1億円》

普通建設事業	65億58百万円	(前年度41億21百万円 59.1%の増)
うち補助事業	28億46百万円	(前年度20億 6百万円 41.9%の増)
うち単独事業	37億12百万円	(前年度21億15百万円 75.5%の増)
※単独事業には県営事業負担金を含む		

5 財政指標

経常収支比率	97.0%	(前年度92.5% 4.5ポイントの増)
公債費負担比率	16.0%	(前年度15.9% 0.1ポイントの増)
実質公債費比率(単年度)	9.5%	(前年度7.7% 1.8ポイントの増)
	(3ヵ年平均)	8.3% (前年度7.7% 0.6ポイントの増)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	338億62百万円	(前年度296億23百万円 14.3%の増)
債務負担行為に基づく支出予定額	8億22百万円	(前年度8億16百万円 0.7%増)

積立金現在高	136億88百万円	(前年度136億29百万円 0.4%の増)
うち財政調整基金	62億50百万円	(前年度70億40百万円 11.2%の減)
うち減債基金	25億37百万円	(前年度25億36百万円 0.04%の増)
うち特定目的基金	49億01百万円	(前年度40億53百万円 20.9%の増)

7 中期財政計画

第2次菊池市総合計画前期基本計画(平成27年度～平成29年度)、新市建設計画、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討や、公会計の整備とあわせた公共施設のあり方の検討などで、精度を高めた中期財政試算の策定に努める。

8 財政健全化の取組

平成28年度決算で見ると、熊本地震の影響が大きく、過去に例を見ない決算状況であり、合併後初めて、財源不足のために財政調整基金を取崩す(約13億円)こととなった。また、平成27年度から、普通交付税優遇措置が段階的に縮減されており、一本算定と合併算定替えの差額が平成29年度算定分では、約9.3億円と大きな開きがあり、交付税の大幅な減額が懸念される。そのため、よりいっそうの行財政改革が必要であり、現在実施している、行政評価により成果重視型の行政運営を行うことが重要となる。

また、自主財源である税収の確保の観点からは、若者世代の雇用創出の場の確保と住民の定住化促進のため、企業誘致を推し進めることが重要である。平成28年度の企業誘致の状況については、新設2件、増設5件の合計7件で、投資額約59億3千4百万円、雇用人数313人となり、過去最高の投資額及び雇用人数を達し、本市経済効果の向上に多いに貢献した。また、平成14年度に分譲を開始し、未進出だった田島工業団地では、平成28年度に2社、さらに平成29年7月に1社の企業進出が決定したことで完売となり、新たな税収の確保と雇用の場の提供が見込めることとなった。田島工業団地の完売に伴い、市所有工業団地が全て完売したが、今後も民有地や空き物件等へ大手優良企業の誘致を積極的に行い、税

収の確保に努める。

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

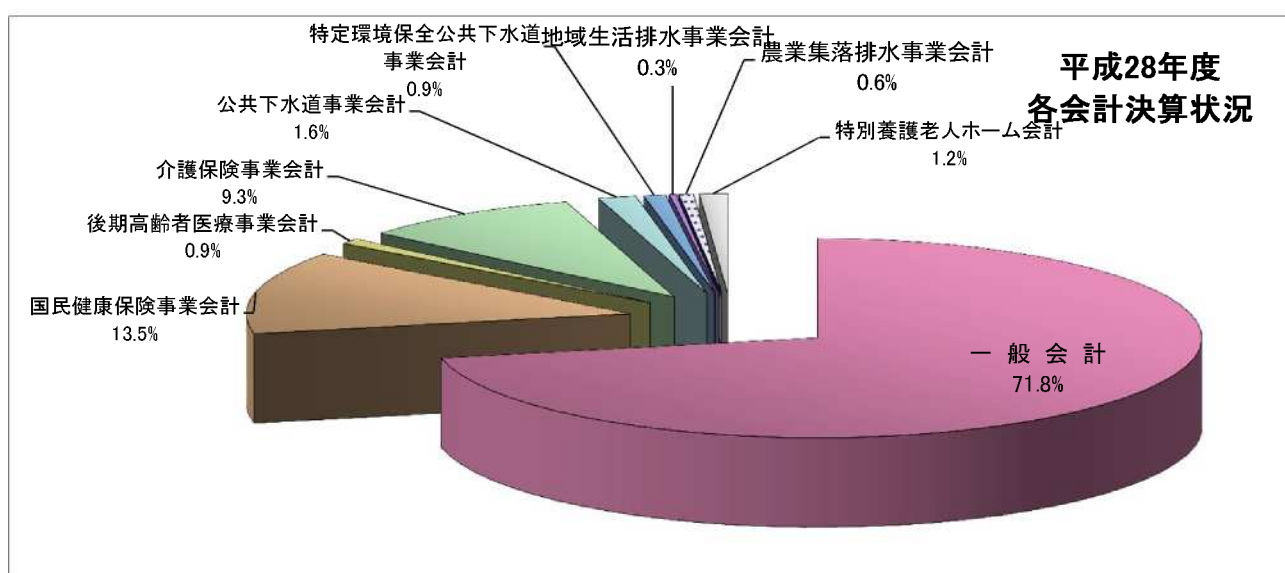
- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額約9.3億円（H29年度算定分））期間の終了
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 市税徴収率の向上
- 少子化（生産年齢人口の減）に伴う税収の減
- 高齢化に伴う社会保障費の増
- 国保加入者の医療費増大等に伴う一般会計からの繰出金の増
- 介護給付の増加に伴う一般会計からの繰出金の増
- 生産年齢世代の雇用創出と定住化促進
- 新市建設計画に係る普通建設事業の展開及び新発債（合併特例債等）の償還

平成28年度 各会計別決算状況

平成29年5月31日現在

(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	42,891,119	35,912,427	34,923,193	989,234	81.4		
特別会計	国民健康保険事業会計	8,040,516	7,956,823	7,835,965	120,858	97.5	一般会計 繰入金 539,715
	後期高齢者医療事業会計	523,445	520,874	519,653	1,221	99.3	// 191,694
	介護保険事業会計	5,560,872	5,563,646	5,412,059	151,587	97.3	// 777,987
	公共下水道事業会計	948,239	803,782	784,621	19,161	82.7	// 137,512
	特定環境保全公共下水道 事業会計	550,476	515,023	515,022	1	93.6	// 184,757
	地域生活排水事業会計	165,379	158,803	158,801	2	96.0	// 39,270
	農業集落排水事業会計	365,066	356,960	356,959	1	97.8	// 225,396
	特別養護老人ホーム会計	702,666	690,554	690,554	0	98.3	// 100,469
計	59,747,778	52,478,892	51,196,827	1,282,065	85.7	// 2,196,800	
純 計	59,747,778	50,282,092	49,000,027	1,282,065	82.0		



注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成28年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成29年5月31日現在

(単位：千円、%)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比	収入済額 B	B/A
1 市税	4,993,226	11.6	5,285,454	105.9
2 地方譲与税	300,865	0.7	300,865	100.0
3 利子割交付金	4,000		4,000	100.0
4 配当割交付金	8,700		9,246	106.3
5 株式等譲渡所得割交付金	4,900		6,745	137.7
6 地方消費税交付金	878,760	2.0	878,760	100.0
7 ゴルフ場利用税	26,227	0.1	26,227	100.0
8 自動車取得税交付金	46,128	0.1	46,128	100.0
9 地方特例交付金	15,286		15,286	100.0
10 地方交付税	8,917,776	20.8	8,917,776	100.0
11 交通安全対策特別交付金	6,500		7,391	113.7
12 分担金及び負担金	426,957	1.0	392,721	92.0
13 使用料及び手数料	398,833	0.9	409,860	102.8
14 国庫支出金	6,925,916	16.1	5,946,020	85.9
15 県支出金	6,106,781	14.2	2,992,680	49.0
16 財産収入	75,278	0.2	88,667	117.8
17 寄附金	471,733	1.1	423,260	89.7
18 繰入金	3,096,689	7.2	1,974,535	63.8
19 繰越金	672,809	1.6	672,809	100.0
20 諸収入	379,155	0.9	378,698	99.9
21 市債	9,134,600	21.3	7,135,300	78.1
歳入合計	42,891,119	100.0	35,912,428	83.7

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

(単位：千円、%)

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比	支出済額 B	B/A
1 議会費	200,132	0.5	197,249	98.6
2 総務費	6,776,030	15.8	6,319,428	93.3
3 民生費	10,048,368	23.4	9,604,651	95.6
4 衛生費	2,061,506	4.8	2,009,437	97.5
5 農林水産業費	4,256,496	9.9	2,499,137	58.7
6 商工費	502,390	1.2	386,502	76.9
7 土木費	2,887,970	6.7	1,973,460	68.3
8 消防費	906,685	2.1	897,311	99.0
9 教育費	4,435,682	10.3	3,472,294	78.3
10 災害復旧費	7,626,020	17.8	4,382,432	57.5
11 公債費	3,130,392	7.3	3,130,143	100.0
12 諸支出金	51,350	0.1	51,150	99.6
13 予備費	8,098			
歳出合計	42,891,119	100.0	34,923,194	81.4

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成28年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

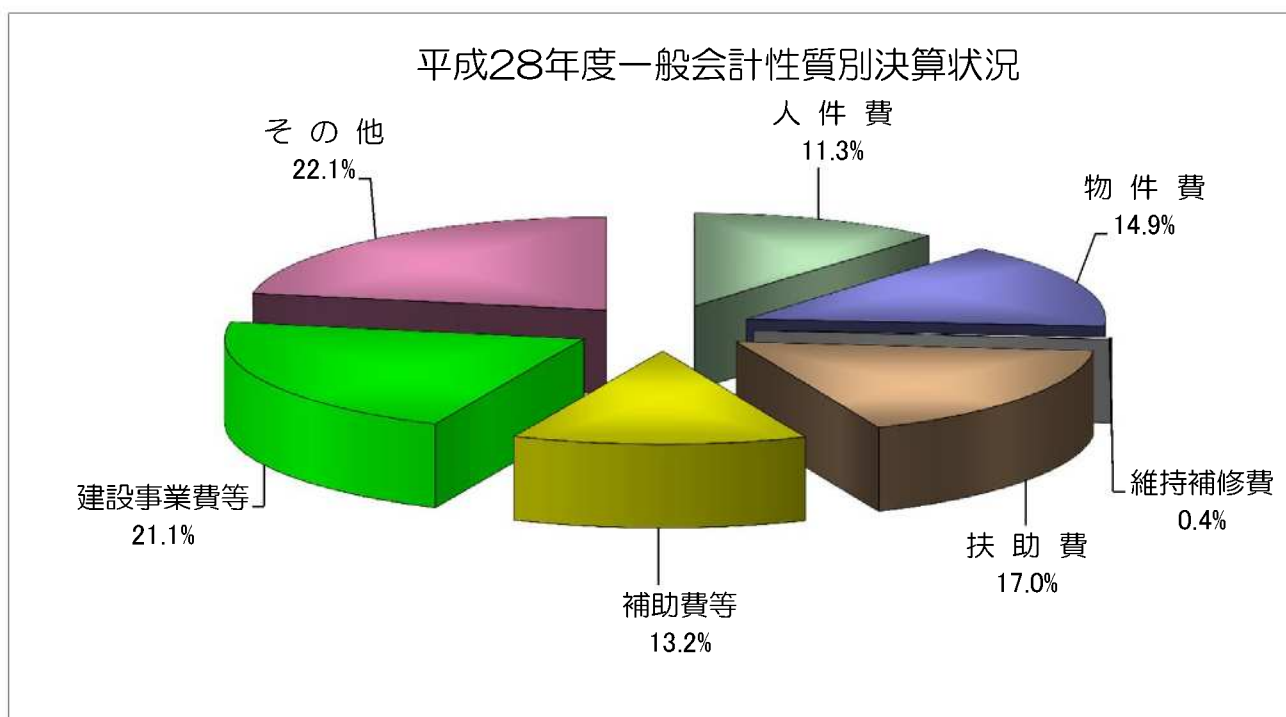
平成29年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	181,307	11,354			4,408			197,069
2.総 務 費	1,630,118	870,614	4,687		543,287	1,907,576	1,285,344	6,241,626
3.民 生 費	563,511	425,445	5,288	5,874,245	327,752	410,500	2,430,047	10,036,788
4.衛 生 費	155,485	2,508,108	693	3,395	1,379,869	752,230	235,338	5,035,118
5.労 働 費								
6.農林水産業費	283,117	100,051	1,136		1,505,506	679,221	225,396	2,794,427
7.商 工 費	86,755	127,438	3,244		116,199	34,140	24,670	392,446
8.土 木 費	237,266	223,877	75,055		10,855	1,095,313	323,269	1,965,635
9.消 防 費	64,808	89,062			641,011	32,295		827,176
10.教 育 費	743,379	846,401	35,744	47,165	98,318	1,646,349	72,147	3,489,503
11.災害復旧費						813,261		813,261
12.公 債 費							3,130,144	3,130,144
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	3,945,746	5,202,350	125,847	5,924,805	4,627,205	7,370,885	7,726,355	34,923,193
構成比 (%)	11.3	14.9	0.4	17.0	13.2	21.1	22.1	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成



平成28年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

平成29年5月31日現在

（単位：千円、％）

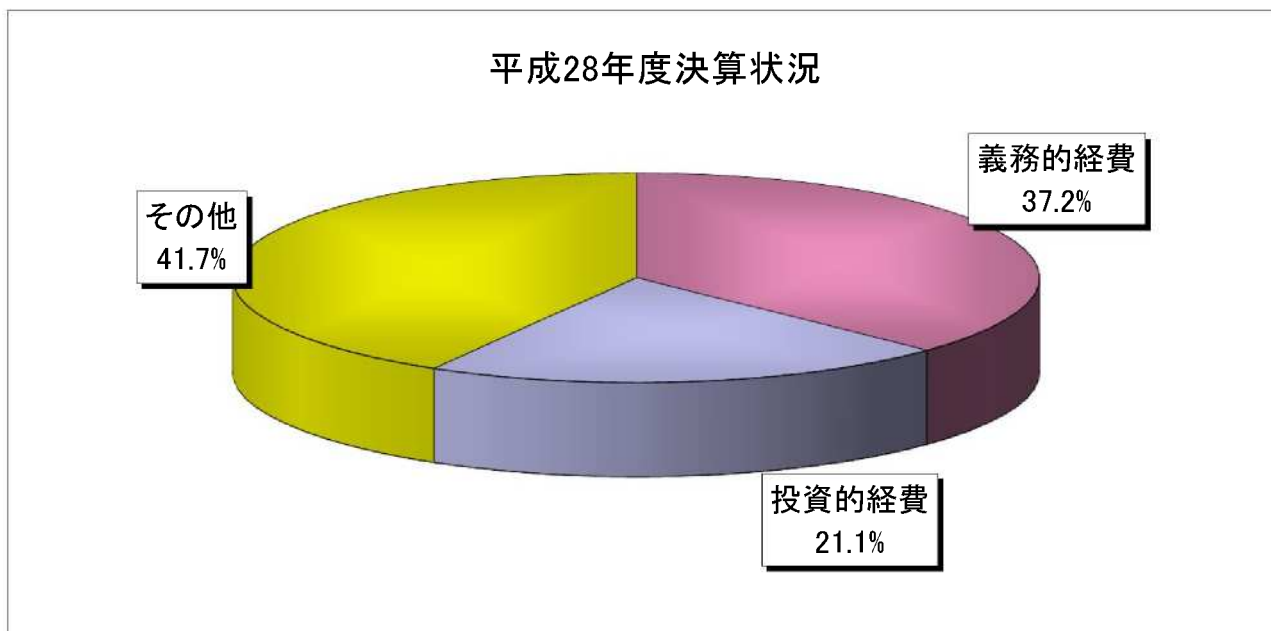
項目	金額	構成比	項目	H28決算額 (A)	構成比	H27決算額 (B)	比較(A)-(B)
義務的経費	13,000,695	37.2	人件費	3,945,746	11.3	3,855,348	90,398
			扶助費	5,924,805	17.0	5,745,925	178,880
			公債費	3,130,144	9.0	2,923,237	206,907
投資的経費	7,370,885	21.1	補助事業費	2,845,560	8.1	2,006,025	839,535
			単独事業費	3,712,064	10.6	2,115,345	1,596,719
			災害復旧費	813,261	2.3	241,788	571,473
その他	14,551,613	41.7	物件費	5,202,350	14.9	3,050,347	2,152,003
			補助費等	4,627,205	13.2	3,640,278	986,927
			その他	4,722,058	13.5	5,195,273	△ 473,215
合計				34,923,193	100.0	28,773,566	6,149,627

注：単独事業＝単独事業＋県営事業負担金＋受託事業（単独）＋同級他団体施行事業負担金

注：補助事業＝補助事業＋国直轄事業負担金＋受託事業（補助）

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成



平成28年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成29年5月31日現在
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	庁舎等整備事業	1,762,536
2	生涯学習センター整備事業	1,341,364
3	衛生災害対策事業	728,517
4	子ども・子育て支援施設整備事業	208,720
5	道路維持整備事業	197,449
6	県営花房中部(2期地区)畑地帯総合整備事業	175,440
7	七城老人福祉センター及びふれあいプラザ整備事業	149,167
8	産地パワーアップ事業	119,426
9	鴨川公園板井線道路改良事業	102,659
10	市民会館費	92,124
11	公営住宅ストック総合改善事業	86,039
12	辺地対策事業債事業	80,239
13	市有林造成事業	74,395
14	畜産競争力強化対策緊急整備事業	67,600
15	財産管理費	65,506
16	巨甲森1号線道路改良事業	58,918
17	小学校営繕工事	57,670
18	生活、雨水排水路整備事業	53,145
19	古川伊倉線改良事業	46,671
20	図書館整備事業	43,566
21	橋りょう修繕整備事業	39,791
22	住宅管理費	38,704
23	庁舎施設等整備事業(本庁)	37,899
24	吉富線道路改良事業	36,921
25	森北1号線改良事業	36,292
26	塚原若木線道路改良事業	35,859
27	菊池公園施設整備事業	35,596
28	鴨川公園改修事業	34,710
29	農道整備事業	31,574
30	西迫間寺小野線道路改良事業	31,042
31	新村田島線改良事業	30,720
32	消防施設整備事業	26,657
33	団体営基盤整備促進事業(西迫間地区)	24,175
34	中学校営繕工事	21,937
35	体育施設整備事業	21,449
36	市民広場再整備事業	20,196
37	小野崎森北線改良事業	18,013
38	自然保養ゾーン整備事業	17,237
39	攻めの園芸生産対策事業	16,522
40	杉生阿蘇線道路改良事業	16,448
41	小学校管理費	15,737

番 号	事 業 名 称	事 業 費
42	地域介護・福祉空間整備等事業	15,322
43	朝日東団地解体事業	15,279
44	単県事業負担金経費（急傾斜地崩壊対策事業）	14,500
45	単県事業負担金経費（単県道路事業）	13,800
46	七城町多目的研修センター駐車場整備事業	13,232
47	街路事業	12,622
48	安心こども基金特別対策事業	12,309
49	県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	9,897
50	南中プール・武道場管理経費	9,882
51	観光施設整備事業	9,720
52	土地基盤整備事業償還助成事業	9,655
53	亀尾城址公園整備事業	9,130
54	道路マスタープラン整備事業	8,856
55	桜山地区外道路整備事業	8,800
56	交通安全施設整備事業	8,324
57	農業水利施設保全合理化事業（菊池A地区）	7,842
58	文化財保護費	7,723
59	舗装補修整備事業	7,613
60	斑蛇口湖公園施設管理事業	7,471
61	中学校管理費	7,204
62	農業基盤整備促進事業（定率助成）	6,118
63	林業振興事業	6,009
64	林道維持事業	5,868
65	西郷憩いの広場整備事業	5,724
66	自然環境整備交付金事業	5,387
67	国県所轄河川除草作業委託事業	5,350
68	農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	5,025
69	松尾川整備事業	5,000
70	その他投資的経費	205,332
合 計		6,557,624

平成28年度事業に対する起債額

(単位：千円)
左のうち
据置期間

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
公共事業等債	23,800				
菊池東部2期地区中山間地域総合整備事業	1,300	財政融資資金	0.010%	15年	3年
県営花房中部（2期地区）畑地帯総合整備事業	6,700	財政融資資金	0.010%	15年	3年
県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	8,800	財政融資資金	0.010%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	2,200	財政融資資金	0.010%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池A地区）	4,200	財政融資資金	0.010%	15年	3年
団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）	600	財政融資資金	0.010%	15年	3年
災害復旧事業債	1,873,900				
現年度補助災害復旧事業	129,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
単独災害復旧事業	193,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
歳入欠かん債	46,800	財政融資資金	0.010%	4年	1年
衛生災害対策事業	1,504,600	財政融資資金	0.100%	15年	3年
学校教育施設整備等事業債	9,300				
小学校営繕事業（繰越事業）	9,300	財政融資資金	0.010%	5年	2年
一般補助施設整備等事業債	9,000				
自治体情報セキュリティ強化対策事業（繰越事業）	9,000	財政融資資金	0.010%	10年	1年
合併特例事業債	4,345,700				
地域振興基金事業	1,210,300	銀行等引受資金	0.527%	10年	なし
庁舎等整備事業	1,102,600	銀行等引受資金	0.620%	25年	3年
道路整備事業	385,800	銀行等引受資金	0.476%	15年	3年
橋りょう修繕整備事業	13,900	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
舗装補修整備事業	7,000	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
消防施設整備事業	4,000	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
花房保育園舎改修事業	2,900	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
七城老人福祉センター及びふれあいプラザ整備事業	141,700	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
図書館整備事業	40,200	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
市民会館改修事業	44,600	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
菊池公園施設整備事業	14,900	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
鴨川公園改修事業	13,900	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
西郷憩いの広場整備事業	5,400	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
亀尾城址公園整備事業	8,600	銀行等引受資金	0.627%	10年	2年
庁舎等整備事業（繰越事業）	1,210,900	銀行等引受資金	0.520%	25年	3年
道路整備事業（繰越事業）	96,200	銀行等引受資金	0.480%	15年	3年
市民会館改修事業（繰越事業）	42,800	銀行等引受資金	0.320%	10年	2年
緊急防災・減災事業債	3,700				
消防施設災害対策事業	3,700	銀行等引受資金	0.600%	10年	2年
辺地対策事業債	256,400				
林道鞍岳線道路改良事業	13,900	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道竜門線道路改良事業	22,600	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道八方ヶ岳線法面改良事業	20,500	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道新山1号線線法面改良事業	14,200	財政融資資金	0.010%	10年	2年
桜ヶ水赤崩線道路改良事業	5,900	財政融資資金	0.010%	10年	2年
古川伊倉線改良事業	8,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
立門木護線道路改良事業	2,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
塚原若木線道路改良事業	200	財政融資資金	0.010%	10年	2年
杉生阿蘇線道路改良事業	16,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
西迫間寺小野線（辺地）道路改良事業	2,500	財政融資資金	0.010%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業	11,600	財政融資資金	0.010%	10年	2年
消防施設整備事業	5,700	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道新山1号線線法面改良事業（繰越事業）	13,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
自然保護ゾーン（四季の里旭志）整備事業（繰越事業）	13,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
古川伊倉線改良事業（繰越事業）	51,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
塚原若木線道路改良事業（繰越事業）	54,600	財政融資資金	0.010%	10年	2年
臨時財政対策債	690,400				
臨時財政対策債	690,400	財政融資資金	0.040%	20年	3年
一般会計 計	7,212,200				
下水道事業債	431,300				
公共下水道事業	121,000	財政融資資金	0.800%	40年	5年
〃（特別措置分）	15,000	銀行等引受資金	0.500%	20年	3年
〃（繰越事業）	109,700	財政融資資金	0.400%	40年	5年
〃（公営企業会計適用債）	4,600	銀行等引受資金	0.320%	10年	なし
特定環境保全公共下水道事業	47,600	財政融資資金	0.800%	40年	5年
〃（資本費平準化債）	54,000	銀行等引受資金	0.550%	20年	3年
〃（公営企業会計適用債）	2,900	銀行等引受資金	0.320%	10年	なし
地域生活排水処理事業	29,200	財政融資資金	0.500%	25年	3年
〃（公営企業災害復旧事業債）	1,500	財政融資資金	0.010%	10年	なし
〃（公営企業会計適用債）	500	銀行等引受資金	0.320%	10年	なし
農業集落排水処理事業（資本費平準化債）	42,000	銀行等引受資金	0.500%	20年	3年
〃（公営企業会計適用債）	3,300	銀行等引受資金	0.320%	10年	なし
公共下水道事業特別会計等 計	431,300				

注：繰越事業に係る財政融資の起債額は、前年度の前借分と翌年度の本借分を合算した額

速報値(2017.9.29)		人口	27年国調	48,167 人	産業構造	人口集中地区人口		6,695 7,121	都道府県名	団体名	市町村類型	I-0			
平成28年度 決算状況			22年国調	50,194 人		区分	27年国調						22年国調	27年国調(人)	22年国調(人)
		増減率(%)	△4.0 %	第1次	4,165 人	4,590 人	(26年国土地理院)面積(Km ²)		熊本県	菊池市	地方交付税種地	I-2			
		H29.3.31	49,455 人		17.7 %	19.0 %	(27年国調)人口密度(人)								
		H28.3.31	49,758 人	第2次	6,222 人	6,355 人	27年国調世帯数		指定団体等 の指定状況		平成28年度(千円)		平成27年度(千円)		
		増減率(%)	△0.6 %	第3次	13,126 人	13,189 人	22年国調世帯数		旧新産	×	歳入総額	35,906,029	29,939,510		
歳入の状況		(単位千円・%)		市町村税の状況		(単位千円・%)		収入済額		超過課税分		歳入総額	34,916,795	28,766,701	
区分	決算額(千円)	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	普通税	5,273,809	99.8	83,030	歳入歳出差引額	989,234	1,172,809	
地方税	5,285,454	14.7	5,285,454	37.2	法定普通税	5,273,809	99.8	法定普通税	5,273,809	99.8	83,030	翌年度に繰越すべき財源	989,234	177,211	
地方譲与税	300,865	0.8	300,865	2.1	市町村民税	2,044,578	38.7	市町村民税	2,044,578	38.7	83,030	支	0	995,598	
利子割交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	個人均等割	77,364	1.5	個人均等割	77,364	1.5	11,181	状	△995,598	△289,519	
配当割交付金	9,246	0.0	9,246	0.1	所得割	1,550,392	29.3	所得割	1,550,392	29.3	0	況	8,089	5,679	
株式等譲渡所得割交付金	6,745	0.0	6,745	0.0	法人均等割	146,744	2.8	法人均等割	146,744	2.8	23,523	積立金			
地方消費税交付金	878,760	2.4	878,760	6.2	固定資産税	2,681,921	50.7	固定資産税	2,681,921	50.7	0	繰上償還金		0	
ゴルフ場利用税交付金	26,227	0.1	26,227	0.2	うち純固定資産税	2,550,287	48.3	うち純固定資産税	2,550,287	48.3	0	積立金取崩し額	1,298,489		
特別地方消費税交付金	0	0.0	0	0.0	軽自動車税	179,601	3.4	軽自動車税	179,601	3.4	0	実質単年度収支	△2,285,998	△283,840	
自動車取得税交付金	46,128	0.1	46,128	0.3	市町村たばこ税	367,709	7.0	市町村たばこ税	367,709	7.0	0	区分			
地方特例交付金	15,286	0.0	15,286	0.1	船舶山税	0	0.0	船舶山税	0	0.0	0	職員数(人)			
地方交付税	8,917,776	24.8	7,613,531	53.6	特別土地保有税	0	0.0	特別土地保有税	0	0.0	0	給料月額(千円)			
普通交付税	7,613,531	21.2	7,613,531	53.6	法定外普通税	0	0.0	法定外普通税	0	0.0	0	1人当り平均 給与月額(円)			
特別交付税	1,304,245	3.6	0	0.0	目的税	11,645	0.2	目的税	11,645	0.2	0	一般職員	385	122,639	318,543
(一般財源計)	15,490,487	43.1	14,186,242	99.9	法定目的税	11,645	0.2	法定目的税	11,645	0.2	0	うち技能労務職員	18	5,965	331,419
交通安全対策交付金	7,391	0.0	7,391	0.1	入湯税	11,645	0.2	入湯税	11,645	0.2	0	教育公務員	4	1,478	369,515
分担金・負担金	386,008	1.1	0	0.0	事業所税	0	0.0	事業所税	0	0.0	0	消防職員			
使用料・手数料	410,175	1.1	0	0.0	都市計画税	0	0.0	都市計画税	0	0.0	0	臨時職員			
国庫支出金	5,946,020	16.6	0	0.0	水利地益税等	0	0.0	水利地益税等	0	0.0	0	合計	389	124,117	319,067
国有提供交付金	0	0.0	0	0.0	法定外目的税	0	0.0	法定外目的税	0	0.0	0	一部事務組合加入の状況			
県支出金	2,992,680	8.3	0	0.0	旧法による税	0	0.0	旧法による税	0	0.0	0	特別職等			
財産収入	88,667	0.2	0	0.0	合計	5,285,454	100.0	合計	5,285,454	100.0	83,030	定数			
寄付金	423,260	1.2	0	0.0	歳出合計	34,916,795	100.0	歳出合計	34,916,795	100.0	6,557,624	適用開始年月日			
繰入金	1,974,535	5.5	0	0.0	人件費	3,939,348	11.3	人件費	3,939,348	11.3	0	1	H24.4.1	797,000	
繰越金	672,809	1.9	0	0.0	うち退職手当債(財源とするもの)	0	0.0	うち退職手当債(財源とするもの)	0	0.0	0	1	H24.4.1	625,000	
諸収入	378,697	1.1	348	0.0	扶助費	5,924,805	17.0	扶助費	5,924,805	17.0	1,907,576	1	H24.4.1	557,000	
地方債	7,135,300	19.9	0	0.0	公債費	3,130,144	9.0	公債費	3,130,144	9.0	410,500	1	H24.4.1	394,000	
うち繰越補てん債(特例分)	0	0.0	0	0.0	内元利償還金	3,129,892	9.0	内元利償還金	3,129,892	9.0	752,230	1	H20.4.1	358,000	
うち臨時財政対策債	690,400	1.9	0	0.0	内一時借入金(利子)	252	0.0	内一時借入金(利子)	252	0.0	0	1	H20.4.1	339,000	
歳入合計	35,906,029	100.0	14,193,981	100.0	(義務的経費計)	12,994,297	37.2	(義務的経費計)	12,994,297	37.2	0	20	H20.4.1		
性質別歳出の状況		(単位千円・%)		目的別歳出の状況		(単位千円・%)		区分		H28		H27			
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常収支比率(%)	区分	決算額A(千円)	構成比(%)	Aのうち普通建設事業(千円)	Aの充当一般財源等(千円)	28年度	基準財政収入額	5,310,603	5,082,296		
人件費	3,939,348	11.3	3,548,282	23.3	議会費	197,069	0.6	0	196,897	基準財政需要額	12,127,997	11,754,540			
うち退職手当債(財源とするもの)	0	0.0	0	0.0	総務費	6,235,228	17.9	1,907,576	2,673,801	標準税収入額等	6,731,368	6,419,399			
扶助費	5,924,805	17.0	1,887,975	11.9	民生費	10,036,788	28.7	410,500	4,867,990	標準財政規模	15,035,384	15,268,118			
公債費	3,130,144	9.0	3,024,350	20.3	衛生費	5,035,118	14.4	752,230	1,559,495	財政力指数 (26~28)	0.43	0.43			
内元利償還金	3,129,892	9.0	3,024,098	20.3	労働費	0	0.0	0	0	実質収支比率(%)		6.5			
内一時借入金(利子)	252	0.0	252	0.0	農林水産業費	2,794,427	8.0	679,221	1,385,766	経常一般財源等比率(%)	94.4	96.2			
(義務的経費計)	12,994,297	37.2	8,460,607	55.6	商工費	392,446	1.1	34,140	344,498	公債費負担比率(%)	16.0	15.9			
物件費	5,202,350	14.9	2,920,559	15.8	土木費	1,965,635	5.6	1,095,313	1,010,358	起債制限比率(%)	6.2	5.9			
維持補修費	125,847	0.4	90,605	0.6	消防費	827,176	2.4	32,295	765,610	健全化 判断比率					
補助費等	4,627,205	13.3	2,425,873	9.9	教育費	3,489,503	10.0	1,646,349	1,742,576	実質赤字比率(%)					
うち一部組合負担金	983,555	2.8	983,555	6.6	災害復旧費	813,261	2.3	349,369	3,024,350	連結実質赤字比率(%)					
繰出金	3,017,982	8.6	2,585,008	15.1	公債費	3,130,144	9.0	0	0	実質公債費比率(%)	8.3	7.7			
積立金	1,527,640	4.4	98,966	0.0	諸支出金	0	0.0	0	0	将来負担比率(%)					
投資・貸付金	50,589	0.1	0	0.0	前年度繰上充用金	0	0.0	0	0	積立金 現在高	6,249,919	7,040,319			
前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	合計	3,073,116		17,920,710	17,920,710	減債基金	2,537,082	2,535,815			
投資的経費	7,370,885	21.1	1,339,092	9.0	公共事業	586,935		0	0	特定目的基金	4,901,010	4,052,403			
うち人件費	125,252	0.4	125,252	0.0	下水道(4会計)	197,069		0	0	合計	13,688,011	13,628,537			
普通建設事業	6,557,624	18.8	989,723	6.6	簡易水道	197,069		0	0	地方債現在高	33,862,054	29,623,145			
うち補助	2,845,560	8.1	154,089	0.4	下水道	6,235,228		7,587	7,587	債務負担 行為額 (翌年度以 降)	541,329	722,422			
うち単独	3,647,758	10.4	794,528	2.3	上水道	55,134		13,949	13,949	その他	2,346,668	1,732,168			
災害復旧事業費	813,261	2.3	349,369	0.0	国民健康保険	614,578		0	0	実質的なもの	1,261,845	1,549,155			
失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	老人医療保健	0		0	0	収益事業収入	0	0			
歳出合計	34,916,795	100.0	17,920,710	97.0 %	介護保険	829,084		0	0	土地開発基金現在高	2,088,710	2,087,710			
				一般財源等総額						徴収率(%)		合計		98.9	98.4
				18,909,944 千円						市町村民税				99.0	98.3
										純固定資産税				98.6	98.2

(注) 1.普通建設事業費の補助事業には受託事業費のうちの補助事業費をふくみ、単独事業費には同級地他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では

75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市町村民税所得割における税源移譲相当額の25%）×100／75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源等}}{\text{一般財源等総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利息にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{array}{l} \text{(元利償還金+公営企業元利償還金への一般会計繰出金)} \\ - \text{(元利償還金等の特定財源+普通交付税の基準財政需要額算入公債費)} \end{array}}{\text{標準財政規模-普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・公債費負担適正化計画の策定を前提に一般的な許可基準により許可
- 25%以上の団体・・・一般単独事業債等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

- ※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
- ※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の17/63であり、消費税率で換算すると1.7%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・社会保障の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、自家用の自動車は3/100、営業用の自動車及び軽自動車は2/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口等を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。